

怪談作家・黒木あるじ と 荒蝦夷代表・土方正志が語る

東北の民俗・ 怪異・信仰を巡る 夕べ



話し手紹介 黒木あるじ（怪談作家）

東北芸術工科大学で非常勤講師を務めたのち、

怪談作家として 2026 年に伝奇ミステリ『おしら鬼秘譚』（河北新報日曜朝刊に連載）を出版した。

怪談の枠を越え、民俗・土地の記憶・呪物を物語に展開する新たな作風にも注目が集まっている。



話し手紹介 土方正志 （古本あらえみし/荒蝦夷 代表）

東北ゆかりの作家をはじめ、民俗学、歴史学、SF 文学、幻想文学など幅広く扱う

古本あらえみしとしての顔と、編集者兼作家として紙にペンを走らせる荒蝦夷という

2つの顔をもつ。



日時

2026 年 11 月 7 日（土）



定員

先着

40

名程度

18：30～20：00

18 時前は 3 階登録窓口付近でお待ちください。

18 時以降は 1 階エレベーター前でお待ちください。

入場無料

※注意事項※

- ・撮影や配信行為はご遠慮ください。
- ・講演中はマナーモードにご協力ください。



会場

仙台市民図書館 3 階

定禅寺通側閲覧スペース

問合せ

仙台市民図書館

仙台市青葉区春日町 2-1 センダイメディアテーク 3 階

TEL：022-261-1585 Eメール：tosyokan@smt.city.sendai.jp